

山形市立第八中学校 第1学年だより №2 令和6年4月9日(火) 文責

温かい入学式でした。

昨日、入学式が行われました。皆さんの入学を祝うように、グラウンドの桜もきれいに咲き誇っています。午前中に始業式があり、その後先輩方が入学式のために、校舎をきれいに清掃や装飾をしてくれま



した。先輩方は、新入生が入学するのが楽しみのようで、皆さん笑顔で準備をしていました。校長 先生からは、**見えない学力(いろいろな心が隠れている)**について話がありました。特に頑張って ほしいことは、**①時間を守ること、②清掃、整理整頓(自分の心を磨く)、③思いやい**の 3 つでし た。特に②では、清掃することによって自分の役割への達成感、また友達がきれいな校舎で過ごせ るなどいろいろな心が隠れています。見えない学力が、見える学力(成績)に良い効果があるとい うデータも紹介されました。その後もたくさんの方から温かい祝福を受けた中、入学式を行うこと ができました。保護者の皆さまのご協力のもと、無事に入学式を終えることができましたこと、心 より御礼申し上げます。

新入生全員が緊張した面持ちながらもしっかりと式に臨み、挨拶する方をまっすぐ見て話を聞く 姿を目にして、今後が大変楽しみになりました。これからの生活をともにがんばっていきましょう。

新入生代表の言葉 代表 齋藤 弘太郎さん

暖かい春の訪れとともに、僕たちは今日、新一年生として、この 第八中学校の仲間入りをしました。本日は、このような立派な入学 式を行っていただき、ありがとうございます。

僕は、小学校生活の中で、たくさんの先生方に会い、たくさんの 力をつけてきました。特に、六年生では、今まで考えてもみなかっ たことを意識するようになりました。



例えば、最高学年として、どんな姿を見せなければならないのか、そのためにもつけなければいけない力は何なのか、毎日考えながら生活してきました。そして、四つの力「時間を意識する力」「どんな時でも全力で取り組む力」「みんなのお手本になる力」「自分で考える力」を伸ばそうと努力してきました。しかし、意識しても伸ばすことができなかった力があります。それは、「勇気をもつ力」です。勇気をもてなければ、自分で考えることができても、自分から行動することはできません。これからの中学校生活で「勇気をもつ力」は、絶対に必要になると思います。勇気が必要な場面に出合ったら「チャンスだ!」と思い、「勇気」をもって挑戦していこうと思います。その他にも、これから身につけていかなければならない力は、たくさんあると思いますが、第八中学校の目標である「地域とつながり、新しい時代を拓く」ために「創造」「貢献」「自立」の精神を忘れずに、村木沢小学校や西山形小学校から集まった仲間たちとともに、支え合って歩んでいきます。

先生方、先輩方、地域の皆様、わからないこと、できないことがたくさんある僕たちですが、これから努力していきますので、八中のことをたくさん教えてください。これから三年間、どうぞよろしくお願いします。